

「火の用心だより」

第95号（令和5年2月号）

発行：札幌市消防局予防部予防課

充電式電池の取り扱いを確認しましょう！

令和4年中の火災件数387件のうち、電気火災が88件発生しており、火災原因第1位となっています(速報値)。電気火災のうち、充電式電池が原因となる火災が13件と最も多く、令和3年よりも5件増加しています。

充電式電池とは、充電することで繰り返し使用できる電池のことで、近年では様々な電気製品に充電式電池が使われています。その中でも、リチウムイオン電池は、小型で容易に高電圧を得ることができるため、スマートフォンやモバイルバッテリー、パソコンなどに使用され、私たちの生活に欠かせないものとなっています。

モバイルバッテリーなどの火災について、実際の事例と対策を確認しましょう！

火災事例1 (ごみ収集車)



ごみ収集車の荷箱内でモバイルバッテリーが押しつぶされ、バッテリー内部が短絡し出火

火災事例2 (安全性の低い製品)



メーカー純正品ではない、電動工具用の非純正バッテリーを充電していたところ、過充電となり出火。

※ 手の写真は、安全装置が備わっていなかったことから、充電中に過充電となり出火した非純正バッテリー

※ 安価でお求めやすいですが、安全性の低い製品がインターネットを中心に一部販売されています

・火災予防のポイント・

- 製品故障の原因となるので、分解したり、強い衝撃を与えない。
- 充電器やバッテリーはメーカー指定の純正品を使用する。
- 製品の膨張や、異音、異臭がするなどの異常が生じた物は、使用を取りやめ、メーカーや販売店に相談する。
- 札幌市では、充電式電池を使用している製品のほとんどはごみステーションに排出することは出来ません。家庭ごみの出し方についてルールを守りましょう。

※ ゴミの出し方についての詳細は、環境局のホームページをご確認ください。

https://www.city.sapporo.jp/seiso/gomi/plastic_separate.html

スマートフォンをお持ちの方はこちらを読み取ると確認できます。

環境局のホームページ



ゴミ出しルール変更のチラシ



こんろ火災は住宅火災の原因第1位です…

令和4年中に発生した住宅火災171件のうち、こんろ火災は48件で火災原因第1位となっています(速報値)。

さらに、新年を迎えてまだ1か月ですが、すでに11件のこんろ火災が発生し、昨年同月より8件も増加しています(令和5年1月31日現在)。

こんろ火災では、てんぷら油の過熱発火が多く発生しています。トイレや電話など、少しの間でも目を離れた際に火災になります。また、天ぷら油が発火した際には水をかけてしまうと、急激に炎が大きくなり大変危険です。消火する際は、消火器を使用するか、濡らしたタオルや鍋蓋でふたをして消火しましょう。

自分や家族、家を守るためにも、火災予防のポイントをおさえておきましょう！

・火災予防のポイント・

- こんろを使用しているときはその場を離れない、離れるときは必ず火を消す
- こんろの周りは整理整頓し、燃えやすいものを置かない
- こんろやグリル内の油汚れは清掃する

【てんぷら油に水をかけると…】



スマートフォンをお持ちの方は
こちらをチェック！

第51回全国消防救助技術大会(札幌大会)の開催決定！(Part2)

全国消防救助技術大会の訓練種目は、陸上の部と水上の部の2種類です！Part2からは、種目の一部を紹介していきます！



🏠 No.1 はしご登はん^と
高所の災害現場に、いち早く進入することを目的とした救助訓練種目の一つです。

No.2 ロープブリッジ渡過^{とか} 🏠
隣接した建物へいち早く進入することを目的とした救助訓練種目の一つです。



皆さん、ぜひ会場へ
いらしてください！

開催日程 令和5年8月25日(金) 9時00分～16時30分(予定)

開催場所 陸上の部：札幌市消防学校(西区八軒10条西13丁目)

水上の部：札幌市平岸プール(豊平区平岸5条14丁目)

※一般公開予定(入場無料)、雨天決行



札幌市消防局
マスコット
「リスキュー」

市民が主役の火災予防

- ① 火災予防行事・活動に参加しよう
- ② 火災予防の知識・行動要領を身につけよう
- ③ 消火器などの防災機器を備えよう
- ④ 防災品を使用しよう
- ⑤ 放火されない環境をつくりよう
- ⑥ 火災から高齢の方などを守りよう

発行：札幌市消防局予防部予防課

〒064-8586 札幌市中央区南4条西10丁目

☎011-215-2040

SAPPORO



さっぽろ市
02-N06-22-506
R4-2-411